

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

同友

Monthly Communication Magazine DOYU

2016 June

06

Vol.599



03 第54回定期総会 記念講演ダイジェスト

04 [特集] 2016年度 運動方針

原点回帰!人を生かす経営の総合実践で強じんな企業づくり
中小企業の経営環境を改善し、我々が主役の地域再生を

11 福岡同友会中小企業憲章・条例推進月間(6月) / 第12回 理事会報告

12 第96回 景況調査

14 6月行事案内

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収しこれからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

今月の表紙

写真 富谷 正弘 (株)ココスイメージ 玄海支部
文 事務局



5月12日(木)に第54回定期総会が開催されました。
昨年までは会歴20年と30年を総会にて表彰してきましたが、現状40年を超える会員さんも在籍していることから、規程が改定され、今回の定期総会から会歴40年と50年の表彰も行われるようになりました。

6月1日現在、会歴40年以上の会員さんが11名在籍しており、一番長く在籍している諸岡昭三郎さん(ひびき支部)は会歴44年11ヶ月と、もうすぐ45年になります。諸岡さんは、今でも福岡同友会の監事として、平石勝之さん(Gcomホールディングス(株) 博多支部)(会歴44年)とともに活躍されています。

今回の定期総会では会歴40年以上の会員さん11名を代表して諸岡さんが表彰状を受け取りました。

経営だけでなく人生においても数々の困難を乗り越えてきた同友会の先輩方は、私たちにとってかけがえのない存在です。まだまだご活躍いただき、先輩方の体験から様々なことを学ばせていただきたいです。



乾杯の発声をする諸岡昭三郎氏



会歴40年表彰の様子



会歴40年表彰を受けた方々

第54回定期総会 記念講演ダイジエスト

人間讃歌の共育運動に寄り添って 人を活かす経営・共育は地域とともに

講師 愛媛大学名誉教授 聖カタリナ大学教授 山本 万喜雄氏



山本 万喜雄氏

ことに耐えられなかったのです。その出来事があったから、私は、子どもを比較しない、『命の尊厳』を教育の柱とするようにしました。

私は30年ほど前に愛媛県で行われた社員共育全国交流会でお話ししたのがきっかけで全国の同友会でお世話になっております。

高校時代はスポーツ一筋でやってきました。1964年の東京オリンピックの聖火ランナーを務めました。忘れられない出来事があります。

一緒にスポーツをしてきた仲間が自死をしてしまったのです。単なる受験地獄ではありませんでした。その子の親は、兄弟で比較していたのです。お兄さんは学業ができる子だったので、勉強だけで比較される



ホワイトボードに板書しながら話す山本氏

1969年、私は東京都の定時制の学校の教師をしていました。東北などから上京してきた『金の卵』と呼ばれる子どもたちが通ってききました。当時は高度成長時代であるとともに、公害等環境の問題など多くの課題がある時代でした。例えば『遅刻』一つ取り上げて、それはルールになっていないことです。でも私は「遅れてもよくやってきたね」と言いました。職場の関係でどうしても17時20分には来られないのです。否定的な現象に出会っても肯定的に捉える。そんな私がそこにいました。

人間っていいな。生きててよかった。…というのが人間讃歌です。私が連載している『マッキーの共育コラム』を紹介します。

ある学生の話です。「…私は母と妹と九州で暮らしていました。私が愛媛に来ると妹が変わってしまった

ようです。最近度々母から電話が来るようになりまして。夜、母が働いていて、いないことをいいことに、妹は帰りが遅くなったり、無断でバイトを始めたりして勉強がおろそかになり、成績は赤点ばかり。母は、日ごろさびしい思いをさせているから、その上怒るのはかわいそうという始末。僕は帰省するたびに怒るのですが、全く効き目がなく、僕がいる間だけいい子ぶっています。一体どうしたらいいか…。そこで私は彼とじっくり話し合いました。「君は兄だ。父親代わりになるのはやめた方がいい。説得よりも納得。まずは妹さんの気持ちに共感して、その上で彼女の『ツッパリ体験』をプラスにする道を一緒に考えたらどうか。今以上に彼女をあてに

したらい。賢い人だもの、自分で納得すれば、やがて軌道修正するに違いない」。こんなアドバイスをしました。この願いが届いたのか、妹さんは立ち直ったそうです。

この話の組み立てはこうなっています。

① Yes ② But ③ Fight
つまり①肯定・共感する ②しかし注文する。ただし③だけ ③そして具体的に支援する

これが私なりの人間讃歌です。



第54回定期総会 記念講演の様子

原点回帰！人を生かす経営の総合実践で強じんな企業づくり 中小企業の経営環境を改善し、我々が主役の地域再生を



国際的なテロ活動や他国の軍事拡大など平和を脅かす世界の動向や、中国をはじめとした新興国経済の減速など不安定な世界情勢の中、日本経済においては、大企業は史上最高益を更新するなど、好業績が続いています。一方、中小企業では、人材不足が高まり、福岡同友会の第95回景況調査(2015年10月～12月期)では、経営上の問題点に人材獲得難が第1位の課題となりました。消費低迷や採用難などは特に中小企業にとって大きな影響があり、厳しい経営環境の中で、景気の二極化が進んでいます。また、地域においても若者の流出など、都心との格差が広がっており、地域経済など中小企業を取り巻く経営環境は、まだまだ課題の山積みです。

このような中、福岡同友会では昨年度より人を生かす経営と地域再生に主眼を置き、学びと実践のサイクルで、企業づくりと地域づくりを進めています。労使見解が反映された経営指針を作成し実践すること、検証し成果につなげることなど、経営指針の成文化運動から実践運動へと運動を押し上げています。また昨年は、直方市や北九州市に続き、福岡県と田川市に中小企業振興条例が制定されるなど、地域づくりの運動も進展しています。本年度もまた、人を生かす経営と地域再生に主眼を置き、更に学びを深め、企業づくりと地域づくりに成果の見える運動にしていきましょう。人を中心に据えた企業づくりと地域づくりを、企業や教育機関だけではなく、中小企業振興基本条例を活かし地域全体で取り組み、若者が地域で育ち地域で暮らし、皆が助け合って暮らせる社会をつくっていきましょう。

この同友会運動は、時代と共に評価も高まり、新しい時代に向けて期待も高まっています。その期待に応えるのは私たち一人ひとりです。いかなる環境においても経営者の責任を自覚し、人を生かす経営の総合実践により、社員一人ひとりがもつ能力が最大限に発揮される環境を整え、活力に満ちた強じんな企業体質をつくりましょう。また、地域への影響力を更に高めるために、会員を増やすことは重要な課題です。地域の多くの経営者にも声を掛け、仲間の輪を広げ地域づくりに繋げていきましょう。

そして、年に一度開催される経営者フォーラムは、一年間の運動と学びの集大成です。本年度の方針のもと、地区会や支部、委員会などを通じ多くの会員が参加し、運動の成果と課題を確認します。次年度の更なる成長に繋がるよう、全会員で盛り上げていきましょう。



企業づくり

■「労使見解」から学ぶ

「歴史をつくっていく同友会運動の主体者として」

1. 「よい経営者とは」を問いかかけ合う

(1) 「労使見解」における経営者の責任を学び、「よい経営者とは」を例会や委員会などで討議し確認し合う。

2. 「中小企業家が果たす役割とは」を問いかかけ合う

(1) 歴史をつくっていく同友会運動の主体者として、「中小企業家が果たす役割とは」を例会や委員会などで討議し確認し合う。

■「人を生かす経営」の総合実践

1. 同友会らしい経営指針にもとづく実践を

経営者の自己変革と経営指針実践の成果を

(1) 社員とともに労使見解にもとづく経営指針成文化と実践運動を推進し、成果の出せる企業づくりをめざす。

(2) 企業変革支援プログラムの取り組みや例会参加などで、実践の進捗状況を確認し合う。

2. 社員と共に

「戦略的採用と人材育成の実践で企業変革を」

(1) 自社の将来を見据えた新卒採用の重要性を学ぶ共同求人活動を推進し、従業員不足やこれからの人材獲得難への対策を講ずる。

(2) 社員と経営者が「共に育つ」社員教育の本質的な学びを深め、強い体質の企業づくりをめざす。

3. 労働環境の整備

「社員が自主性や創造力を発揮できる企業づくりを」

(1) 社員との信頼関係の構築と困難が予測される新卒採用のためにも、就業規則を柱とした労働環境の整備を推進する。

(2) 社員の声を反映した労働環境の整備を経営指針に明確に位置づけ計画的に行うことで、社員の自主性や創造力を発揮できる企業づくりをめざす。

(3) 生活と仕事のバランスが取れた働き方（ワーク・ライフ・バランス）ができるような努力をするとともに、多様な働き方（ダイバーシティ）を推進する。

(4) 中小企業だからこそ子育てや介護に関して柔軟に対応し、働きやすい職場環境の整備や生活者の視点での仕事づくりを推進する。

4. 障害者雇用の推進

「だれもが夢や生きがいを持って働ける社風づくりを」

(1) 専門委員会や例会等で障害者雇用への理解を広げ、積極的に取り組む。

5. 女性の活力推進

「誰もが活躍できる企業づくりを」

(1) 女性が能力を発揮できる場を広げるとともに、女性幹部社員を育成する。



定期総会の様子

成する。

(2) 女性起業家支援と女性経営者の学ぶ場の充実を図る。

(3) 福岡県が推進する「女性大活躍推進自主宣言企業」を増やす。

■新たな仕事づくりと企業体質の強化をめざして

1. 市場・顧客への対応と付加価値を高める

「付加価値を高める企業づくりへの具体的な取り組みを」

(1) 例会や研究会等で自社の強みや市



場を明確にし、市場・顧客への対応と付加価値を高める企業づくりを具体的に取り組む。

(2) 中同協が発行しているハンドブック「エネルギーシフトが新しい経済社会をつくる」を活用し、中小企業の時代に「」を活用し、中小企業の仕事づくりと地域づくりにつながるエネルギーシフトを学ぶ。

(3) 新たな市場をつくりだすためにも、企業連携、産官学金との連携による仕事づくりについて学ぶ。

2. 財務体質強化に向けた取り組み いかなる経営環境の変化にも対応できる企業づくりを

(1) 会員同士が積極的に例会やブロック会に誘い、財務の問題にまで踏み込んだ経営課題を率直に話し合う。

(2) 金融環境の変化や税制問題などで中小企業の財務悪化が予測されることに対応して、経営相談室を充実し会員への支援体制を強化する。

(3) 「経営者保証に関するガイドライン」の学習をすすめる、保証を解除した事例を増やす。

3. 後継者問題への対応

具体的な取り組みで永続する企業づくりを

(1) 永続するために最も重要である事

業承継を学ぶ勉強会などを意識的に設定し、経営指針書とリンクした事業承継計画表など具体的な取り組みを学び合う。

4. BCCP(事業継続計画)をテーマにした学びの場を

(1) BCCP(事業継続計画)をテーマにした学びの場をつくり、経営指針文化の中に作成を位置づける。

5. 起業間もない方、小規模企業の学びの場として

同友会で経営者としてのあるべき姿を学び地域の雇用創出を

(1) 小規模企業の会員が増えているため、同友会で経営者としてのあるべき姿を学び、地域の雇用を創出する「組織的経営」を推進する。

(2) 起業間もない方を支援するため、行政や金融機関などと連携して経営の基礎的な学びの場をつくり、強じんな経営体質の確立へ向けた活動を広げる。

6. 国際化への対応

海外での新たな仕事づくりを

(1) 同友会活動を通じて、会員間で先進事例に学び現地に行つて実態をつかむとともに、足がかりをつくって市場や生産拠点づくりを模索する。

(2) 海外展開も視野に入れ、新たな仕事づくりに取り組む。

地域づくり

■中小企業憲章・中小企業振興基本条例の推進

1. 中小企業憲章・条例推進月間の取り組みを

(1) 6月の中小企業憲章・条例推進



総会議事で発言する川畑専務理事

月間の取り組みを企画し他団体と共に実施する。

(2) 行政機関はもちろん金融機関や教育機関などにも呼びかけ、広く運動を推進する。

2. 中小企業振興基本条例の推進

小規模企業を視野に入れて

(1) 中小企業振興基本条例を推進するために、「調査・条例・振興会議」一体の取り組みなど先進事例に学び、条例の活用に向けて積極的に取り組む。

(2) 自治体ごとに中小企業振興基本条例の進捗状況をとらえ、他団体



定期総会の様子



総会議事の様子

などと連携して推進する。
 (3) 中同協の「中小企業の見地から展望する日本経済ビジョン(討議資料)」を学習し、地域版として「地域経済ビジョン」の策定に取り組む。

3. 行政担当者との定期的な懇談会の実施

〔主要都市への政策提言を〕

- (1) 福岡県および県内主要都市の政策担当者と定期的に懇談会を実施する。
- (2) 福岡県および県内主要都市に対し憲章の精神に基づいた政策提言を実施する。

4. 金融機関および他団体等との連携

〔勉強会や懇談会で関係の強化を〕

- (1) 日本政策金融公庫、福岡県信用保証協会、各地信用金庫と勉強会や懇談会を実施しさらに関係を強化する。
- (2) 商工会議所、中小企業団体中央会と勉強会や懇談会を実施し、さらに関係を強化する。
- (3) 商工会、商店街振興組合などと勉強会や懇談会を実施し関係をつくる。
- (4) 国の関係機関などの官庁との関係を強化する。
- (5) その他の機関・団体とも連携を視野に入れ企画を実施する。

5. 大学や教育機関との連携

〔地域で働く若者を〕

- (1) 県内の大学や教育機関などと連携して、学校教育の段階から中小企業の魅力が伝わる講義を実施する。また、講義のほかにもインターンシップなどの新たな機会を創造する。

■ 会員企業の実態把握と対外広報

1. 定期的な調査を実施し、毎回記者発表を

- (1) 四半期ごとに景況調査を実施し



仲間づくりで表彰される井上透氏(福友支部)

2. 経営環境の急変など、必要に応じた臨機応変な対応も

- (1) 必要に応じ緊急調査を実施し速やかに結果をまとめ会内外に広報する。

3. マスコミ各社との信頼関係を強化するために

- (1) マスコミ各社の経済担当の部長クラスと定期的な懇談会を実施する。
- (2) マスコミ各社の経済記者と定期的な懇談会を実施する。

■ 今日的新たな課題

1. 公正・公平な税制の確立をめざして

- (1) 経済再生を最優先するために消費税増税(10%)の凍結を訴える。
- (2) 中小企業への外形標準課税適用拡大に対し、反対の声を上げ阻止する。
- (3) 大企業優遇税制など不公平税制の実態をとらえ、応能負担原則を訴える。

2. エネルギーシフトの学習と実践を

- (1) エネルギーシフトの学習運動から始める。中同協の学習ハンドブックを使う。
- (2) エネルギーシフトを経営指針に位置づけ、企業づくりや仕事づくりに活かす。
- (3) エネルギーや資源の地域循環を意識し、地域づくりや条例推進運動に活かす。



同友会づくり

3. 若者が地域から流出しないよう
地域と共に教育運動を起す

■企業づくり・地域づくり・同友会
づくりを一体として取り組み、
同友会理念を实践する企業をす
べての地域へ

1. 中期ビジョン2019年
2,500名の仲間づくり運動
の推進

- (1) 目標の達成に向けて、全ての会員が連帯して方針などを具体化し、責任をもって取り組む。
- (2) 女性会員比率20%をめざし、女性経営者の入会促進を積極的に行う。
- (3) 空白地域において仲間づくりを広め、新しい支部づくりにつなげる。
- (4) 他団体との連携や入会して頂きたい企業を対象に戦略的に仲間づくりを進める。

2. 役員づくりの強化

(1) 役員研修会やフォローアップ研修を通じて、同友会運動と企業づくりを不離一体とし、人を生かす経営の実践で会員をリードし将来を

- 担う役員づくりを行います。
- (2) 企業づくりや仕事づくりの課題解決を实践的に学ぶ、小ブロック活動を強化します。
- (3) 同友会と企業の後継者、日本の未来を創る次代の青年リーダーを育成します。

3. 青年部活動の推進

- (1) 第1回九州沖縄地区合同例会の開催を周知し、青年経営者の交流を促進する。
- (2) 各地区会における青年部の組織化をすすめる。
- (3) 全国交流会への参加促進をする。



仲間づくりで表彰される山田秀樹氏(福友支部)と浦田秀徳氏(筑紫支部)(奥)

4. 広報・情報化活動の強化

- (1) 同友会運動を力強く推進するために、会活動の情報収集と産官学金マスコミとの連携を図り、情報創造と発信を強化します。
- (2) 全ての活動と合わせて、本年は支部活動を会内外へ広報活動を実施します。
- (3) 会員情報のデータベース化で、会員の活動支援強化を図ります。

5. 組織の整備

- (1) 各組織の機能や役割を明確化し、また解り易くシンプルな組織図の整備を協議します。
- (2) 福岡地区の分割は継続して協議し、地区会は支部活動の支援と地域活性化活動を行います。
- (3) 顔が見え企業が見える適正規模へ支部再編の協議を行います。

6. 財政の健全化

- (1) 中長期的財務方針を策定し、活動費の検討と予算執行状況を検証し、あるべき会勢と活動を検討し健全財政を図ります。

7. 事務局強化

- (1) 事務局機能を明確化し、同友会運動発展のために強力な推進役としての人材育成を強化します。
- (2) 事務局員の成長と働きやすい職場環境づくりを進めます。



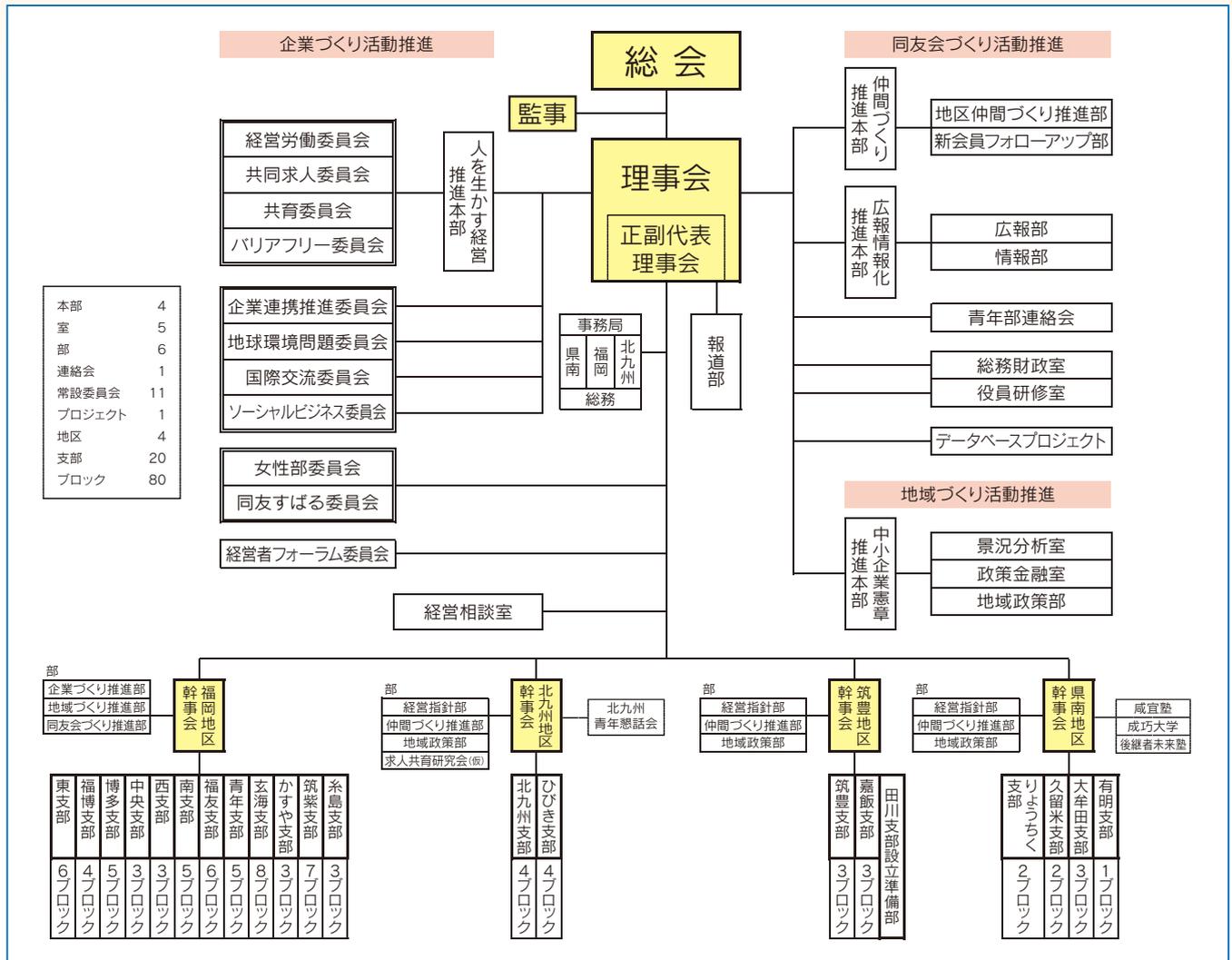
永年会員表彰の様子(会歴20年)



仲間づくりで表彰される持田千年氏(糸島支部)



2016年度組織図



永年会員表彰の様子(会歴30年)



永年会員表彰(会歴30年)を受ける黒木義彦氏(玄海支部)



第54回定期総会 表彰 (敬称略)

● 永年会員表彰 (会歴40年に達した会員)

諸岡 昭三郎 MORO企画
 桑野 義政 桑野税理士事務所
 平石 勝之 Gcomホールディングス(株)
 井上 順善 富士食品(株)
 吉田 昭和 福岡製袋工業(株)
 田崎 公持 田崎自動車(株)
 河村 恭輔 ゼオライト(株)
 辻本 章 辻本法律事務所
 前田 豊 あおぞら法律事務所
 有馬 進 (株)不動産
 内藤 建三 (株)内藤工務店

松下 匠 福岡鋼建(株)
 黒木 義彦 (株)黒木建設
 古賀 兼吉 (有)こが事務所
 園田 巖 サンケイ化学薬品(株)
 前野 宗俊 門司法法律事務所
 長井 士郎 (株)フォーユー
 旗生 継胤 (株)ハタブ
 古賀 利映 (株)愛香園
 長 伸幸 長公認会計士事務所

緒方 徹 (有)緒方板金
 小林 博三 (株)アルシオーネ
 西藤 興治 エスエス産業(株)
 田島 英一郎 (有)タシマタオール
 岡崎 信介 ジャスト法律事務所
 竹原 佳秀 (有)博多ビジネスセンター
 石川 哲也 (株)ティーアッププロジェクト
 市丸 皓士 (株)TSS
 矢頭 美世子 (株)やずや
 大塚 哲也 大塚社会保険労務士事務所
 浅井 克則 (株)トーケン
 石橋 一海 エヌビーエス(株)
 崎田 正司 (有)野菜王国
 栃原 和寿 (株)ポップツアー九州
 吉田 勇 (株)ユニファイ

● 永年会員表彰 (会歴20年に達した会員)

渋谷 聡 (株)シブタ
 橋詰 日出男 (株)橋詰商店
 宮崎 栄二 (株)R101
 三好 邦次 (株)アートのスペース

● 永年会員表彰 (会歴30年に達した会員)

平橋 幸生 平橋幸生税理士事務所

2016年度 役員 (敬称略)

● 代表理事

中山 英敬 (株)ヒューマンライフ
 田浦 通 (株)シティーライン
 樋口 康治 (株)アイル

● 副代表理事

貞池 龍彦 (株)アビリティィ・キュー
 森 茂博 和新工業(株)
 新内 一秋 (株)筑紫工業

● 専務理事

川畑 義行 (一社)福岡県中小企業家同友会

● 地区会長

福岡地区 高谷 幸一 (株)ユニティ
 北九州地区 坂本 敏弘 計測検査(株)
 筑豊地区 廣岡 正儀 (株)フクデン
 県南地区 濱田 満広 濱田設備

● 室長

総務財政 中野 正志 (株)福岡リロケーション
 政策金融 玉井 輝大 (有)abc機会社
 景況分析 中山 英敬 (株)ヒューマンライフ
 役員研修 渡木 繁 (有)コスモライフ

● 中同協副会長

中村 高明 (株)紀之国屋

● 青年部連絡会 代表

林 直輝 輝翔法律事務所

● 委員長

経営労働 山口 明子 ASAP動物病院
 共同求人 濱田 浩光 貼りアップ(株)
 共育 光本智恵子 (株)すこやか工房
 企業連携推進 伊藤 裕一 伊藤建築設計事務所
 地球環境問題 鐘川喜久治 (株)鐘川製作所
 バリアフリー 牧本 貴宏 (株)まきもと 向日葵グループ
 国際交流 工藤 芳純 ワイズ・サポート
 女性部 村山由香里 (株)アヴァンティ
 同友すばる 堺 光則 (株)創建サービス
 ソーシャルビジネス 小津 智一 (株)OZ Company
 経営者フォーラム 向井 徹 キャリアパス(株)
 役員選考 中村 高明 (株)紀之国屋

● 地区副会長

福岡地区 須藤英一郎 (株)創美
 北九州地区 市丸 皓士 (株)TSS
 筑豊地区 阿比留恭之 (有)渡辺鉄工
 県南地区 林田 浩暢 (資)若竹屋酒造場

● 地区幹事長

福岡地区 中島 克海 (株)グッド・サポート
 北九州地区 松木 祥也 (株)松木工務店
 筑豊地区 有田 栄公 有田電器情報システム(株)
 県南地区 金川 利子 リビングT&S

● 支部長

東支部 中原 均 (有)フィンテック
 福博支部 奥村 正博 奥村社会保険労務士事務所
 博多支部 小松 公範 (株)コマツ設計事務所
 中央支部 足立 知弘 いちご会計事務所
 西支部 三浦 義孝 三浦造園土木建設(株)
 南支部 北原 正 社会保険労務士法人COMMITMENT
 筑紫支部 浦田 秀徳 ちくし法律事務所
 福友支部 山田 秀樹 日本ビルケア(株)
 青年支部 明永 稔 (有)明永産業
 玄海支部 崔 博徳 (株)セガン
 かすや支部 吉田 耕二 (株)吉田
 糸島支部 平川 祐二 (有)日高ボーリング工業
 北九州支部 中川 照将 (株)アフエットプラスワン
 ひびき支部 小林 正広 (株)上津役製作所
 筑豊支部 上本 昭南 (株)上本アルミ建材
 嘉飯支部 原田 正浩 (有)マシンサービス社
 久留米支部 西富 健司 西邦化学産業(株)
 大牟田支部 福島 忠博 今昔きもの処京美屋
 有明支部 竹下 政敏 竹下産業(株)
 りょうちく支部 里村 博 里村工芸

● 事務局長

坂田いずみ (一社)福岡県中小企業家同友会

● 監事

平石 勝之 Gcomホールディングス(株)
 長 伸幸 長公認会計士事務所
 諸岡昭三郎 MORO企画

中小企業がまちを暮らしを元気にする!

地域経済を支える中小企業への期待はますます高まり、これまでに中小企業振興条例が、41都道府県154市区町(2016年3月現在)で制定されました。また、昨年は福岡県(2015年10月)にも制定され、直方市、北九州市、田川市、飯塚市に続き多くの市町村で条例制定への動きが始まっています。

人口減少と若者の流出が続く今日、地域の存続への不安は増すばかりです。若者が活躍できる仕事をつくり地域を元気にするのは、私たち中小企業です。地域経済の担い手として、地域と向き合い条例を活かし(制定し)、企業づくりと地域づくりをすすめ、地域の未来を切り拓きましょう。



演題 経営者が語る振興条例 ～地域を元気にするのは、私たち中小企業～

報告者 藤原 義春 氏 株式会社藤原電子工業 代表取締役
(大阪府中小企業家同友会 副代表理事)

1993年創業 資本金3,800万円 社員数30名
大阪ものづくり元気企業受賞・関西ものづくり元気企業受賞
八尾市産業振興会議委員
2005年大阪同友会入会。八尾支部長・南東ブロック長を経て、現在に至る。

日時・会場

2016年 **6月30日**(木) 14:00～17:30(受付13:30～)

TKP博多駅前シティーセンターホールA

(福岡市博多区博多駅前3丁目2番1号日本生命博多駅前ビル8階)

参加費:無料

2015年度 第12回理事会報告

■ 日時:2016年4月20日(水) 14:30～17:30
■ 出席:40名(出席率70.0%)

■ 場所:福岡県中小企業振興センター 202会議室
■ 議長:森 茂博(副代表理事)

協議事項

- 仲間づくりの活動
2016年度の会員数目標を2200名とすることとした(2019年2500名をめざして)
- 熊本地震への支援と対応について(当日追加議題)
熊本の震災に関して、支援と対応について報告された。
 - * 被災会員への支援物資の配送、義援金協力をお願い
4月22日の熊本への支援物資の配送はまず第一次配送となるので、それ以降の支援物資の集約についてはまた専務理事より案内する。
 - * 福岡同友会の義援金口座を開設(福岡銀行の本支店間の振込手数料が免除(窓口で振込みの場合))
 - * 福岡同友会会員への「熊本地震の経営への緊急影響調査アンケート」を実施

審議事項

- 定款改正案(電子公告)について
前々回の理事会で出された質問に対して回答があった。電子公告の方法の手段を明記すべきかどうかについては、電子公告ということ自体にホームページを示す意味合いがあるので、定款上に敢えて記載せずとも問題ないという説明が行われた。

報告事項

- 事務局関係報告
事務局員の入局(正規採用1名、パート1名)および退職(1名)について報告があった。

※ 理事会報告全文は、e.doyuの文書管理(理事会報告-2015年度)にアップしています。会員の方は全て閲覧できます。

96回	景況件数	景況DI	売上DI	利益DI	受注DI	次期予想DI	件単位
クロス回答数	418(63)	419(64)	418(61)	413(63)	416(61)		
全体	424	2.2(-8.8)	10(-1.8)	2.9(-5.5)	1.5(-14.8)	9.9(-5.6)	0.2
福岡地区	297	3.1(-9.1)	8.5(-4)	5.1(-3.5)	7.6(-13.1)	10.6(-9.5)	0.3
北九州地区	43	-2.3(-18.1)	9.3(-9.1)	-4.7(-15.2)	-4.8(-26.4)	19.5(9)	2.3
筑豊地区	36	-2.8(-6.8)	17.1(17.1)	14.3(2.7)	-17.1(2.1)	25.7(33.4)	2.8
県南(筑後)地区	37	5.6(5.6)	22.2(15.1)	-5.6(-19.3)	-14.3(-25.4)	-16.7(-23.6)	2.7
福岡県外	11	0(-12.5)	-9.1(-21.6)	-36.4(1.1)	-30(-17.5)	-9.1(-9.1)	9.1

福岡地区	全て減退した
北九州地区	売上は減退、その他は悪転したが次期予想は改善している
筑豊地区	売上は好転、利益は改善し受注も緩和したが景況は悪転した。次期予想は好転
県南(筑後)地区	売上は改善し景況も好転したがその他は悪転している
福岡県外	ほとんどが悪転または悪化している

■ 経営上の問題点

● 価格競争の激化が第1位に

● 人材獲得難も高く

前回2位の「価格競争の激化」が1位となりました。しかし、前回1位の「人材獲得難」も変わらず高いポイントです。従業員不足が一服していますが、4月に新入社員が入社してくることが要因と考えられます。

■ 新卒採用について

12. 新卒採用人数		(SA)		
No.	カテゴリ	件数	(除不明)%	(全体)%
1	1人	55	13.2	13.0
2	2人	20	4.8	4.7
3	3人	7	1.7	1.7
4	4人	9	2.2	2.1
5	5人以上	9	2.2	2.1
6	入社予定なし	318	76.1	75.0
	不明	6		1.4
	サンプル数 (%ベース)	424	418	100

新卒採用については、採用した100社中1名入社が55%でした。本調査においては、少なくとも197名を会員企業で雇用したことが分かりました。

■ 採用活動の達成度について

13. 採用充足状況		(SA)		
No.	カテゴリ	件数	(除不明)%	(全体)%
1	予定通り採用できた	69	17.5	16.3
2	採用はしたが予定通りにいかなかった	57	14.5	13.4
3	採用活動をおこなったが採用に至らなかった	38	9.6	9.0
4	採用活動はしなかった	230	58.4	54.2
	不明	30		7.1
	サンプル数 (%ベース)	424	394	100

新卒採用について、達成度を調査しました。採用活動を行った企業164社の内、「予定通り」と回答したのは69社(42%)で、「採用はしたが予定通りにいかなかった」、「採用に至らなかった」を併せると58%が採用活動を予定通りに達成できなかったと回答しました。

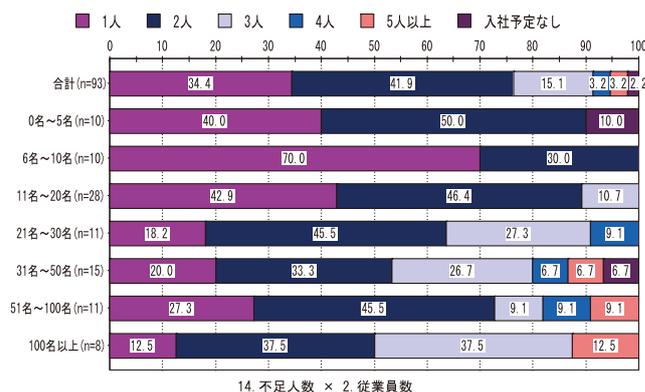
業種別ではサービス業(対事業所)が比較的良好である一方、建設業(設備)の満足度は低い

従業員規模別では11名～50名規模は予定通りが少なく、0～20名では採用に至らなかったという回答が多い

■ 不足人数

不足人数は「2名」が最も多く、41.9%でした。

14. 不足人数		(SA)		
No.	カテゴリ	件数	(除不明)%	(全体)%
1	1人	32	34.4	34.4
2	2人	39	41.9	41.9
3	3人	14	15.1	15.1
4	4人	3	3.2	3.2
5	5人以上	3	3.2	3.2
6	入社予定なし	2	2.2	2.2
	不明	0		0
	サンプル数 (%ベース)	93	93	100



■ 賃上げの状況

15. 賃上げ実施		(SA)		
No.	カテゴリ	件数	(除不明)%	(全体)%
1	昨年と連続して賃上げする	155	37.9	36.6
2	昨年はしなかったが今年は賃上げする	29	7.1	6.8
3	昨年は賃上げしたが今年は賃上げしない	35	8.6	8.3
4	昨年・今年連続して賃上げしない	82	20.0	19.3
5	わからない	108	26.4	25.5
	不明	15		3.5
	サンプル数 (%ベース)	424	409	100

賃上げ実施と回答したのは43.4%でした。また未定とする「わからない」が25.5%を占めています。

16. 賃上げ方法		(SA)		
No.	カテゴリ	件数	(除不明)%	(全体)%
1	月額給与で賃上げ	125	67.9	67.9
2	賞与(一時金)で賃上げ	12	6.5	6.5
3	月額給与・賞与の両方で賃上げ	41	22.3	22.3
4	その他	6	3.3	3.3
	不明	0		0
	サンプル数 (%ベース)	184	184	100

17. 月額給与アップ率		(SA)		
No.	カテゴリ	件数	(除不明)%	(全体)%
1	～1%アップ	28	17.0	16.9
2	1～2%アップ	53	32.1	31.9
3	2～3%アップ	51	30.9	30.7
4	3%以上アップ	33	20.0	19.9
	不明	1		0.6
	サンプル数 (%ベース)	166	165	100

賃上げ方法は「月額給与」が最も多く67.9%、アップ率は「1～2%」が最も多く31.9%でした。

～室長談話～
経営指針実践の成果が問われる時。
採用と教育の強化を。

期待外れるも底堅さ維持。今こそ真価問われる時

調査要領

調査時 …… 2016年3月2日～2016年3月25日
 対象企業 …… (一社)福岡県中小企業家同友会 全会員企業2,075社(3月時点)
 調査の方法 …… 会員専用サイト(一部FAX)にて配信、自計記入、回収

回答企業の概要

回答数 …… 424社の回答(回答率20.4%) (製造業 61社、建設業 78社、商業流通業 54社、サービス業 231社、不明 0社)
 企業規模 …… 0～10名以下 232社、11名～20名以下 77社、21名～50名以下 71社、(従業員数) 51名～100名以下 24社、100名以上 20社、不明 0社
 企業の所在地 …… 福岡地区 297社、北九州地区 43社、筑豊地区 36社、県南地区 37社、県外 11社、不明 0社

概況

景況が「よい」と回答した企業から「悪い」と回答した企業を差し引いた「景況感DI」(2016年1月～3月の状況)は前回の11.0から8.9ポイント悪化して2.1となりました。その他、売上高・利益・新規受注DIも前回から悪化しましたが、すべての指標でプラス域は維持する結果となりました。

経営課題では前回は「人材獲得難」が「同業者間の価格競争の激化」にかわり第1位となりましたが、今回再び「同業者間の価格競争の激化」が第1位に再浮上しました。今後の見通しである次期予想DIはプラス域にあるものの5.7ポイント下げ、3期連続で低下しています。

4月8日に開催された分析会議では、「底堅さ維持」と打ち出したものの「楽観視はできない」「4-6月の見通しが見えづらい」などの声が聞かれました。またKITTEビル開業もあり、パートを募集しても人が来ないことも挙げられています。日本公庫福岡支店事業統轄からは、「日本公庫での調査では、運輸業・旅行ホテル業の業況はよくなっている。マイナス金利となったが、資金需要は盛り上がっていない」という意見をいただきました。また、依然として「人材不足」「人材獲得難」が大きな課題として挙げられました。

他に、次期(2016年4月～6月期)予想DIが5.7ポイント下がったことに対し、「アベノミクスへの期待感がなくなったからでは」という意見や、「今回の結果は“下がった”というよりは“落ち着いた”ということだと思ふ。政治への期待もなくなり、各社が自立的経営を行うかどうかにかかっている」との声も聞かれ、外部環境に左右されない企業づくりを進める意見が大半を占めました。今こそ、経営指針に基づいた企業づくりの真価が問われる時でしょう。

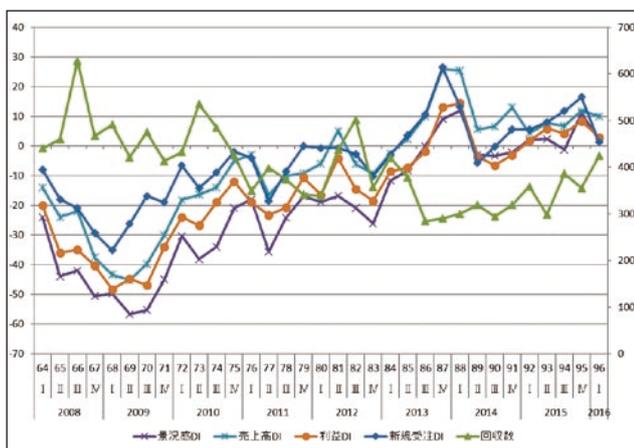
全体的な特徴

●全指標で悪化も、プラス域は保つ

景況感DIが8.9ポイント悪化し2.1となり、他の指

項目	第95回	第96回	変動幅
景況感DI	11.0	2.1	8.9ポイント悪化
売上高DI	11.8	10.0	1.8ポイント悪化
利益DI	8.4	2.9	5.5ポイント悪化
新規受注DI	16.4	1.4	15.0ポイント悪化
次期予想DI	15.5	9.8	5.7ポイント悪化

標もすべて悪化しています。特に新規受注DIは15.0ポイント悪化と著しく悪転しました。次期予想DIは5.7ポイント悪化もプラス域に留まりましたが、3期連続で悪転を続けています。



業種・従業員規模・地域別の特徴

●製造業(消費財)、建設業悪転し、商業売上は好転したがその他悪転、サービス業は次期予想良

景況感DIがプラス域にあるのは製造業(生産財)、建設業(建築)、建設業(設備)、サービス業(対事業所)で、前回と比較して好転したのは建設業(建築)のみでした。製造業では売上、利益、受注DIが悪転しています。

96回	景況件数	景況DI	売上DI	利益DI	受注DI	次期予想DI	件単位
クロス回答数		418(63)	419(64)	418(61)	413(63)	416(61)	
全体	424	2.2(-8.8)	10(-1.8)	2.9(-5.5)	1.5(-14.8)	9.9(-5.6)	0.2
製造業(生産財)	29	10.7(-2.6)	-28.6(-38.6)	-28.6(-31.9)	-25(-38.3)	0(-6.7)	3.4
製造業(消費財)	32	-32.3(-18.9)	-43.8(-23.8)	-43.8(-17.1)	-22.6(-22.6)	-3.2(-9.9)	3.1
建設業(建築)	41	26.8(6.8)	14.6(-2.4)	2.4(-12.2)	7.3(-41.5)	9.8(-24.4)	2.4
建設業(土木)	11	-9.1(-0.8)	-45.5(-12.1)	-54.5(-21.2)	-27.3(6.1)	9.1(18.2)	9.1
建設業(設備)	26	15.4(-41.8)	19.2(-11.5)	0(-28.6)	19.2(-9.3)	-23.1(-37.4)	3.8
商業・流通業	54	-3.7(-14.8)	9.4(9.4)	0(-2.2)	-16.7(-21.1)	-9.4(-36.7)	1.9
サービス業(対事業所)	140	5.8(-11.7)	24.6(-3)	20.4(-5)	18.1(-3.5)	25.9(4)	0.7
サービス業(対個人)	91	-4.5(-3.1)	21.1(11.3)	12.4(10.9)	-1.2(-11.5)	13.8(15.2)	1.1

製造業(生産財)	ほとんどが悪化した
製造業(消費財)	ほとんど悪化し受注と次期予想は悪転した
建設業(建築)	受注が41.5pt減など大幅に減退するが、景況感自体は改善した
建設業(土木)	多くは悪化するが受注は悪化緩和し次期予想は好転している
建設業(設備)	多くは減退し、特に利益・次期予想は悪転した
商業・流通業	売上は好転したがその他すべて悪転した
サービス業(対事業所)	多くが減退したが次期予想は若干改善した
サービス業(対個人)	売上、利益は改善したが受注が悪転し景況も悪化した。しかし次期予想は好転している

●規模別の動向

0～5名の小規模事業者層が健闘しています。次期予想DIも積極的な見方を示しています。

96回	景況件数	景況DI	売上DI	利益DI	受注DI	次期予想DI	件単位
クロス回答数		418(63)	419(64)	418(61)	413(63)	416(61)	
全体	424	2.2(-8.8)	10(-1.8)	2.9(-5.5)	1.5(-14.8)	9.9(-5.6)	0.2
従業員規模							
0名～5名	163	8.7(3.7)	14.9(7.3)	6.9(2.7)	6.2(-9.9)	16.8(10.8)	0.6
6名～10名	69	8.7(0.2)	13(-3.3)	4.3(-3.8)	4.4(-13.6)	4.4(-18.5)	1.4
11名～20名	77	-18.7(-26.9)	0(-1.4)	-9.2(-18.7)	-7.9(-21.8)	6.8(-13.5)	1.3
21名～30名	34	-8.8(-15.8)	5.9(-15.5)	11.8(-6.8)	0(-2.4)	15.2(-3.9)	2.9
31名～50名	37	0(-9.5)	-2.8(-26.6)	-5.4(-10.2)	-2.9(-21.9)	16.2(6.7)	2.7
51名～100名	24	0(-42.9)	0(-19)	-4.3(-13.9)	-13.6(-48.6)	-21.7(-55.1)	4.2
100名以上	20	30(-14.4)	40(17.8)	20(8.9)	16.7(-12.7)	0(-11.1)	5.0

0名～5名	受注は減退したが全体的にはやや改善している
6名～10名	全体的に減退した
11名～20名	大きく悪転し、次期予想も減退した
21名～30名	全項目悪転または減退した
31名～50名	ほとんどが悪転したが次期予想は改善した
51名～100名	全て悪転した
100名以上	売上、利益は改善したがその他は減退し次期予想も悪転した

●すべての地区でマイナス域を脱出

4地区(福岡・北九州・筑豊・県南)別では、福岡地区が全体的に減退しましたがプラス域を保ちました。北九州地区でも全体的に減退しましたが、次期予想DIは上向きに捉えています。筑豊地区は景況感DIがマイナス域になりましたが、次期予想DIはプラス。県南地区は景況感DIがプラスでしたが、次期予想DIはマイナス域となっています。

17 金 18:30~21:00

久留米支部
6月例会

経営者に必要な与信管理は(仮称)

- 久留米市民サポートセンター
久留米市六ツ門町3-11 くるめりあ六ツ門6階 ☎0942-30-9067
- 帝国データバンク 久留米支店長

20 日 18:30~20:30

共同求人委員会
第4回共同求人委員会

新卒採用実践事例報告

- 同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 11F ☎092-686-1234
- 土井 元昭氏 株式会社キシャ 管理部 人材開発課 課長 (南支部会員企業)

21 火 18:00~21:00

博多支部
6月例会

博多支部、みんなで協力し合って、仕事づくり (第2弾)

- 共創館 Cカンパレンス
福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館3F ☎0120-222-084
- 船木 友希氏 株式会社フィッチジャパン 代表取締役 (博多支部)
- 野田 雅人氏 有限会社みやび 代表取締役 (博多支部)
- 馬越 大介氏 こぶり行政書士事務所 代表者 (博多支部)

仕事づくりに向けて、新商品・新サービス、自社の課題、自身の悩みなどを語ってもらい、参加者全員でアドバイスをしながら、自社での新商品・新サービス開発に気づきがあるような例会です!

21 火 18:30~21:00

玄海支部
6月例会

私の経営術・私の営業術
~こんな経営、やり方もあったんだ!~

- 都久志会館 福岡市中央区天神4-8-10 ☎092-741-3335
 - 崔 博徳氏 株式会社セガン 代表取締役 (玄海支部)
 - 黒木 幸一氏 有限会社ケイズ・コーポレーション 代表取締役 (玄海支部)
- 今回の例会では、崔氏より「経営計画書発表、経営計画書作成までの歩み」について、黒木氏より「経営分析、営業手法、自社分析の手法」について、自社の経営体験をもとに報告していただきます。

21 火 18:30~21:00

かすや支部
6月例会

- 志免町生涯学習館1号館 糟屋郡志免町志免中央1-3-2 ☎092-935-1003
- 富山 博史氏 株式会社カンカングループ 代表取締役副社長 (大牟田支部)

21 火 18:30~21:00

北九州支部・ひびき支部
6月合同例会

地域、企業、行政で創る北九州の未来

- KMM 第4会議室 北九州市小倉北区浅野2-14-1 ☎093-511-6450
 - 三輪 仁氏 九州国際大学 経済学部教授
- 6月は同友会では中小企業憲章・条例推進月間となっております。この機会に、国民や地域とともに歩む中小企業を目指すと言う同友会理念の実現のため、中小企業振興条例が施行されている市町村の様々な事例や北九州市が行った中小企業の現状調査の結果を踏まえて、「自社にどのように活用して行くのか?」「会としてどのように運動していくのか?」を皆さんと学ぶ場とします。

21 火 18:30~21:00

嘉飯支部
6月支部例会

目指せ、社員と共に!
~社員が自主性をもって活躍できる会社をつくらう!!~

- バドゥール・コトブキ 飯塚市片島1-7-62 ☎0948-22-5138
 - 権藤 光枝氏 有限会社Branches 代表取締役 (福博支部)
- 現在、社会問題になっている「保育所問題」。権藤氏は、16年前にご自身がその問題に直面したことによって、「自分の子どもを安心して預けたいような保育園を作ろう」と、起業を決意。当初は3人の園児からスタートも、いまやスタッフが53名になるほどに成長。同友会に入会し、ご自身も学びながら、「確かな判断ができる、自ら考える保育士」を目指し、社員教育に力を注いできました。そして、今ではそれぞれの社員が仕事にプライドを持ち、価値観や目標などを共有することによって「新事業をしてみたい!」と自主的に意見を言うほどになりました。今回は、数々の苦難を社員と理念を共有することで乗り越えて来た、権藤氏の経営体験を報告していただきます。

21 火 18:30~20:30

地球環境問題委員会
エコアクション21
導入説明会

- 同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 11F ☎092-686-1234
 - 永津 龍一氏 一般財団法人九州環境管理協会 普及啓発部 参与
- 2016年度の地球環境問題委員会では、エコアクション21の取得に向けた勉強会をシリーズ開催し、参加企業の企業力アップをめざしてまいります。今回の勉強会ではその第1弾として、エコアクション21地域事務局の方から実際の取組み内容やスケジュール、具体的なメリットなどをご説明していただきます。

23 木 18:00~21:00

第129回 新会員
フォローアップセミナー

- 同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 11F ☎092-686-1234

24 金 19:00~21:00

大牟田支部
6月例会

経営課題はどこにある??

- 大牟田文化会館 大牟田市不知火町2-10-2 ☎0944-55-3131
 - 山口 明子氏 ASAP動物病院 副院長 (筑豊支部)
- 自社の経営課題は何か。『外部環境の変化?』『資金繰り?』『人財不足?』『人財教育?』『社員の高齢化?』報告者の体験をもとにお話いただき、参加者が自社の視点で考え、気づきの糸口を掴むことを目的に開催します。

28 火 18:00~21:00

南支部
6月例

人を生かす経営と企業づくり
~生き生きと働ける日本一の人生道場の実現を目指して~

- 天神ビル 福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920
 - 新内 一秋氏 株式会社筑紫工業 代表取締役 (南支部)
- 2016年度支部方針①市場・顧客への対応と付加価値を高める。②財務体質効果③労働環境の設備について考える例会です。

28 火 18:30~21:00

企業連携推進委員会
FAST第12回設立記念講演会

- 福岡県中小企業振興センター 301会議室
福岡市博多区吉塚本町9-15 ☎092-622-0011
 - 松田 一也氏 佐賀県基山町 町長
- 6月は12回目となる設立記念講演会を開催します。今回は、佐賀県基山町長 松田一也氏に、町民や地域の中小企業と一心同体となった町づくりの楽しさと喜びを語っていただきます。その地方創生のための総合戦略には、感動させられます。

あすなろ塾開催のご案内

「あすなろ塾」は同友会における経営指針の基礎知識を学習する1日セミナーです。当日は、経営指針の全体像を理解し、経営理念の作成を目標に参加していただきます。

【筑豊会場】

7月2日(土) 9:30~18:00

筑豊ハイツ (飯塚市仁保8-30 ☎0948-82-0240)
(参加費2,000円(※昼食代含む) 会員外:3,500円(※昼食代・書籍代含む))

【福岡会場】

7月16日(土) 9:30~18:00

福岡県中小企業振興センター 会議室
(福岡市博多区吉塚本町9-15 ☎092-622-0011)
(参加費2,000円(※昼食代含む) 会員外:3,500円(※昼食代・書籍代含む))

【北九州会場】

7月23日(土) 9:30~18:00

コムシティ (北九州市八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360)
(参加費1,000円(※昼食代は含みません) 会員外:2,500円(※昼食代は含みません・書籍代含む))

【県南会場】

7月23日(土) 10:00~18:00

福岡同友会 県南地区センター
(久留米市西町1367-1 祥栄ビル2階 ☎0942-33-3355)
(参加費2,000円(※昼食代含む) 会員外:3,500円(※昼食代・書籍代含む))

6月行事案内

お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。

お申し込み、お問い合わせは、e.doyu
もしくは、同友会事務局までお願いします。

4 土 14:00~18:00

有明支部
6月例会(県南地区4支部
合同役員研修会振替)

第一部 地域の未来は企業づくりから 第二部 役員になって学んだこと

- ランヴィエール勝島 柳川市南長柄町22 ☎0944-73-9181
- 坂本 敏弘 氏 計測検査株式会社 代表取締役 (北九州支部)
- 濱田 満広 氏 株式会社濱田設備 代表取締役 (大牟田支部)

有明支部6月例会は県南地区4支部合同での役員研修会に振り替えて開催いたします。同友会運動と役員役割を学び、皆様の智慧を結集し2016年度の更なる同友会運動、支部活動の充実、企業経営に役立つ例会づくりを進めます。

4 土 14:00~17:00

同友すばる委員会
事業承継塾第1講

事業承継のポイント

- 電気ビル共創館3F 福岡市中央区渡辺通2-1-82 ☎092-714-5743
 - 釜塚 隆司 氏 税理士法人コスモス 福岡事務所 顧問・税理士 (かすや支部)
- 経営者にとって「事業承継」をスムーズに行うことは最大の課題であり、責務です。後継者教育？親族・社内承継？株式承継？など、事業承継に関するさまざまな課題を勉強します。

7 火 16:00~18:30

ソーシャルビジネス委員会
6月例会

決算書では見えない企業価値の評価法を研究する2時間 ~会社を成長に導く3つの視点~ 監修 公認会計士 大串和義

- 清川リトル商店街 福岡市中央区清川2-4-29 ☎092-720-2122
- 小津 智一 氏 株式会社OZ Company 代表取締役 (糸島支部)
- 吉原 勝己 氏 吉原住宅有限会社 代表取締役 (南支部)
- 富山 博史 氏 株式会社カンカングループ 代表取締役副社長 (大牟田支部)
- 大串 和義 氏 大串公認会計士・税理士事務所 代表者 (南支部)

社会問題の解決に取り組む4名。自らの事業を行う一方で、社会が抱える問題も解決したい。いろいろな葛藤、考えがありながら、行動した先にあるものは!? 企業の本当の価値は何なのか。ラウンドバトル方式により具体的に展開していく2時間です。

10 金 集合 = 8:50
解散 = 15:30

地球環境問題委員会
環境先進企業見学会
(九州グリーン購入ネットワーク主催)

■ 集合: 博多駅筑紫口 貸切バスターミナル

*参加費: 3,000円(九州グリーン購入ネットワーク会員の方は2,000円)
太陽光や風力などの自然エネルギー、1次エネルギーの貯蔵施設、住居の省エネルギー対策など、地球温暖化対策に欠くことのできないエネルギーに関連する企業や施設を見学します。
*見学先 ①電源開発株式会社「若松総合事業所」 ②白島展示館
③スマートハウス常設展示場

15 水 18:30~21:00

中央支部
6月例会

同友会運動を通じた健全企業の作り方 ~同友会活動と企業成長は不離一体~

- 福岡天神センタービル 8F 福岡市中央区天神2-14-8 ☎092-720-8003
- 足立 知弘 氏 いちご会計事務所 所長 (中央支部)

三つの目的実現のためには、会員企業が同友会での「学びと実践のサイクル」で、経営者としての資質を高め、強靱な企業体質企業作りを行っていかねばなりません。足立氏の同友会活動を通じた「学びと実践のサイクル」の実例と経験を報告し、その実践経験から考えられた、中央支部新方針下の「学びと実践のサイクル」を作るための今後の方向性や具体的な施策を説明していきます。

15 水 19:00~21:00

青年支部
6月例会

企業変革支援プログラムの活用

- IPシティホテル福岡 福岡市博多区中洲5-2-18 ☎092-262-2009
 - 福留 進一 氏 株式会社現場サポート 代表取締役 (鹿児島同友会)
- 創業してしばらくは、創業メンバーは辞めないものの、社員さんの入れ替わりが激しいという問題を抱えていました。そこで、ビジョン、すなわち経営指針の重要性に気づき、経営指針セミナーを受講するとともに、企業変革支援プログラムに会社をあげて取り組み、社内の課題を認識するのに役立てています。その結果、平成26年には鹿児島県経営品質賞の優秀賞を受賞しました。福留さんに、企業変革支援プログラムの内容・意義及び活用方法等についてお話しいただき自社の現状分析の重要性を報告いただきます。

15 水 18:30~21:00

糸島支部
6月例会

同友会と会社経営は不離一体である(仮)

- 前原公民館 糸島市前原東2-2-5 ☎092-322-2481
- 持田 千年 氏 有限会社クリーン彩花 代表取締役 (糸島支部)

同友会で、数々の役職を経験され、同友会理念の体現者である持田さんに、同友会での学びや気付きを自社にどう取り入れ、自社の発展に繋げてくれたかを報告していただきます。

15 水 18:30~21:00

筑豊支部・田川支部準備部
6月合同例会

同友会を知るイロハの「イ」 ~同友会の活用法~

- ユメニティのおがた 直方市山部364-4 ☎0949-25-1007
- 支部役員 (筑豊支部)

あなたは同友会で何をしますか? 同友会には、グループ討論で学びを深める例会、少人数で取り組むブロック会、経営指針作成をはじめとする委員会など、様々な仕組みがあります。本研修にて、これらの仕組みのなかでもイロハの「イ」の部分を紹介いたします。筑豊支部会員及び田川準備部会員の今後の活動が有意義なものとなるよう、同友会をよく知って慣れてもらいます。

16 木 18:00~21:00

東支部
6月例会

人口減少社会で、中小企業存続の必須の課題!

- ウイズ・ザ・スタイル 福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900
- 田浦 通 氏 株式会社シティーライン 代表取締役 (かすや支部)

16 木 18:00~20:00

福岡支部
6月例会

社員の成長と共に発展する社員主体経営(仮)

- 福岡ビル 福岡市中央区天神1-11-17 ☎092-716-8021
- 鐘川 喜久治 氏 株式会社鐘川製作所 代表取締役社長 (西支部)

16 木 18:30~21:00

西支部
6月例会

経営指針書(仮)

- 福岡ビル9F 福岡市中央区天神1-11-17 ☎092-716-8021
- 小柳 博隆 氏 株式会社福岡植木 専務取締役 (西支部)

16 木 18:20~20:50

筑紫支部
6月例会

- 筑紫野市生涯学習センター 筑紫野市二日市南1-9-3 ☎092-918-3535
- 山浦 ルミ 氏 合同会社レインボーローズ 社員 (筑紫支部)

16 木 18:30~21:00

福岡支部
6月例会

経営と同友会運動を不離一体とするために

- ウイズ・ザ・スタイル 福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-720-8003
- 渡邊 美恵 氏 一級建築士事務所のアデザイン 代表者 (福岡支部)
- 王 愛 氏 有限会社五十番食品 代表取締役 (福岡支部)
- 納富 輝子 氏 有限会社一柳 専務取締役 (福岡支部)

企業経営者として、それぞれの同友会歴は異なっていますが、自社事業と同友会運動を同次元で捉え(不離一体)、運動を続けるその意味を問い、実践の体現者を目指すことで、自社発展の明日への道標としたい。

16 木 18:30~21:00

りょうちく支部
6月例会

りょうちく版 “あすなる塾”

- 支部よりのセミナー受講者3~4名

毎年開催している支部版の「経営指針作成あすなる塾」です。セミナーを受講した若い経営者が、学んだことを報告し、それを自社でどう実践しているかを分野ごとに報告します。



会員からの

自由投稿!

このコーナーでは、会員のみさんから寄せられた記事をご紹介します。

御 礼

福岡フレンドシップフェスティバル2016を終えて

<2016年4月10日(日) 晴れ 福岡市役所西側ふれあい広場にて>

今年も皆様にご協力いただいで開催することができました。

21回目の福岡フレンドシップフェスティバルは、青年支部の一人ひとりが気配り心配りを意識して行動する実践型の大会として取り組んできました。

また、支援事業所の方々との触れ合いを大事にすることを基本に考え、作ってきました。毎年改善点が出ますが、改善をするたびに少しずつ事業所の方と触れ合えるようになり、事業所の先生方からもお礼の言葉をいただけるようになりました。そのお礼の言葉を大事に、これからももっともっとみんなで意見を出し合い、すばらしいフレンドシップフェスティバルを作り続けたいと思います。

たくさん参加してくださいました支援事業所の皆様、ステージに出演してくださいました皆様、本当にありがとうございました。

当日は多くの来場者に恵まれ、大変充実した日を過ごさせていただきました。

本当にかかわっていただいた皆様、ありがとうございました。

青年支部37代支部長 野上 尚希



あなたの記事でこのコーナーを飾りませんか!

このコーナーの記事を公募いたします。テーマは自由です。川柳、写真、地域の紹介、雑学...等々。みなさんの投稿をお待ちしております。

投稿方法...電子メール、郵送いずれも可。表題に「月刊同友 自由投稿コーナー」とご記載ください。

送付先...一般社団法人福岡県中小企業家同友会 広報情報化推進本部広報部 〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号 11階

もしくは、福岡同友会事務局 旭 (s_asahi@fukuoka.doyu.jp) まで

※応募が多数の場合は編集委員会にて選考いたします。